

グループホームふる里の風運営推進会議議事録

R6. 8. 26

■参加者

上坂 様（富山第一高等学校 教諭 *スキー部顧問）

中村 様（新庄地域包括支援センター）

村野 秀治（株式会社ビレッジ・フィールド「ふる里の風」グループ代表取締役社長）

太田 明憲（グループホーム「ふる里の風」管理者）

伊井 幸美（グループホーム「ふる里の風」介護支援専門員）

■日時・場所

令和6年8月26日(月)13:00～ グループホーム「ふる里の風」

■報告内容

1.R6.6月～R6.7月活動報告

2.ゲリラ豪雨（線状降水帯）、浸水対策に関して

3.感染症対策に関して

4.現在の入居状況

5.次回開催日

→10月 グループホーム「ふる里の風」 予定

■意見・発言等

	意見・発言	グループホームからの打診・回答
上坂様	ゲリラ豪雨被害、浸水に関して、同じ地域にありながら、状況を初めてみた。何かあれば手伝いに行きますので、遠慮なく言ってください。	村野「ありがとうございます。ただ道路が冠水してしまうと、車での移動が困難になります。現在、改善のため関係各所に働きかけをおこなっていますので引き続き対応していきます」
上坂様	こういう施設があることを初めて知った。今回、納涼祭参加のため学生も連れてきているが、学生にとっても良い経験になると思う。	太田「地域密着型として、地域との繋がりや交流を深めていきたいと考えています。今後ともお願いします。」
中村様	AED講習など万一来るに備えての準備をされていることがよく分かりました。	伊井「AEDはもちろん、火事や地震、風水害など、様々な状況に施設として対応できるよう、引き続き訓練をおこなっていきます。」

■総括

町内会、民生委員、高等学校、少しずつ地域との繋がりが深まっています。ただし、まだまだ地域の方々に認知されていない部分もありますので、様々な取り組みや発信を着実に進めていながら、地域に根差した施設としていきます。